

地域間連系線情報に関する 公表画面改修のお知らせ

2022年2月

電力広域的運営推進機関
運用部

2022年度からの需給調整市場（三次調整力①）の開始に伴い、地域間連系線を介する約定量は週間断面のマージンに加算する必要があります。また、関西中国間連系線の空容量を最大限活用するとともに系統利用者がそれをタイムリーに閲覧できるよう、フェンス別に空容量を細分化し公表※ することとしました。これらを目的に、2022年2月16日に以下に示す系統情報サービスの改修を実施し、改修後の公表画面をリリースします。

■ 系統情報サービス改修内容

① 『連系線空容量画面』の改修

- ・ 週間断面のマージンA、マージンBをマージン合計に集約します。また、三次調整力①枠をマージン合計に追加します。
- ・ 翌日、当日断面の対象連系線に関西-中国間（東）、関西-中国間（西）を追加します。

② 『連系線空容量グラフ』画面の改修

- ・ 翌日、当日断面の対象連系線に関西-中国（東）、関西-中国（西）を追加します。

③ 『情報ダウンロード』画面の改修

- ・ 対象連系線区間に関西-中国間（東）、関西-中国間（西）を追加します。

■ 参照先マニュアル

広域機関システム操作マニュアル 系統情報公表(一般用)

（※）関中フェンスの東・西に細分化した空容量の追加公表は2022年4月より開始予定。それまでの間、システム改修後の画面に公表される数値は参考扱いとなります。

- 既存のマージンA（最大）、マージンA（最小）、マージンBを、マージン合計（最大）、マージン合計（最小）に集約し表示するよう変更します。
- 新たに追加する三次調整力①枠は、マージン合計（最大）、マージン合計（最小）に集約し表示します。

マージン合計（最大）＝マージンA（最大）＋マージンB＋三次調整力①枠
 マージン合計（最小）＝マージンA（最小）＋マージンB＋三次調整力①枠

変更前

 . . . 改修箇所

検索結果															
連系線	年月日	時間	方向	空容量		計画潮流	マージンA		マージンB	運用容量	運用容量決定要因	運用容量拡大分		送電NG情報	
				最小	最大		最大	最小				空容量	運用容量	件数	延べ容量

変更後

検索結果														
連系線	年月日	時間	方向	空容量		計画潮流	マージン合計		運用容量	運用容量決定要因	運用容量拡大分		送電NG情報	
				最小	最大		最大	最小			空容量	運用容量	件数	延べ容量

1. 連系線空容量（翌日・当日）

■ 関西中国間連系線の空容量を細分化して公表するために、関西-中国間（東）と関西-中国間（西）を追加します。

■ 関西-中国間（東）または関西-中国間（西）表示中に画面下部の作業停止計画釘を押下すると、作業停止計画・実績画面へ遷移し、地域間連系線が関西-中国間、地内基幹送電線が関西、中国を選択し検索した状態となります。

※既存の関西-中国間は変更していません。

変更前

改修箇所

連系線空容量(翌々日~当日)

新されました。

2021年12月16日翌日空容量が更新されました。

長期	年間・月間	週間	翌々日~当日
キ一情報			
対象断面	<input type="radio"/> 翌々日 <input type="radio"/> 翌日 <input checked="" type="radio"/> 当日		
策定日	2021/12/15	~ 2021/12/15	対象日 2021/12/16 ~ 2021/12/16
策定/更新後	更新後		潮流方向 <input checked="" type="radio"/> 両方 <input type="radio"/> 順方向 <input type="radio"/> 逆方向
対象連系線	<input type="checkbox"/> 北海道-本州間	<input type="checkbox"/> 東北-東京間	<input type="checkbox"/> 東京-中部間
	<input type="checkbox"/> 中部-北陸間	<input type="checkbox"/> 北陸-関西間	<input checked="" type="checkbox"/> 関西-中国間
	<input type="checkbox"/> 中国-四国間	<input type="checkbox"/> 中国-九州間	<input type="checkbox"/> 中部・関西-北陸間
			<input type="checkbox"/> 中部-関西-北陸間 <input type="checkbox"/> 全チェック

変更後

広域連系システムの作業停止計画（1・2月分）【原案】共有について』の共有を行いました。詳細は「その他情報」各

長期	年間・月間	週間	翌々日~当日
キ一情報			
対象断面	<input type="radio"/> 翌々日 <input checked="" type="radio"/> 翌日 <input type="radio"/> 当日		
策定日	2021/11/13	~ 2021/11/19	対象日
策定/更新後	更新後		潮流方向
対象連系線	<input type="checkbox"/> 北海道-本州間	<input type="checkbox"/> 東北-東京間	<input type="checkbox"/> 東京-中部間
	<input type="checkbox"/> 中部-北陸間	<input type="checkbox"/> 北陸-関西間	<input type="checkbox"/> 関西-中国間
	<input type="checkbox"/> 中国-九州間	<input type="checkbox"/> 中国-九州間	<input type="checkbox"/> 中部・関西-北陸間
			<input checked="" type="checkbox"/> 関西-中国間（東） <input checked="" type="checkbox"/> 関西-中国間（西） <input type="checkbox"/> 全チェック

<翌日、当日>選択可

関西-中国間（東）

関西-中国間（西）

<翌々日>選択不可（非活性）

関西-中国間（東）

関西-中国間（西）

- 前頁の追加に伴い、連系線空容量グラフ画面についても関西-中国（東）と関西-中国（西）を追加します。

 ・・・改修箇所

連系線空容量グラフ(翌々日~当日)

年間・月間	週間	翌々日~当日	
キー情報 -			
対象断面	<input type="radio"/> 翌々日 <input checked="" type="radio"/> 翌日 <input type="radio"/> 当日		
策定日	2022/04/17 📅	対象日	2022/04/18 📅
策定/更新後	更新後 ▼	潮流方向	<input checked="" type="radio"/> 両方 <input type="radio"/> 順方向 <input type="radio"/> 逆方向
対象連系線	関西-中国（東） ▼		

連系線空容量グラフ(翌々日~当日)

年間・月間	週間	翌々日~当日	
キー情報 -			
対象断面	<input type="radio"/> 翌々日 <input checked="" type="radio"/> 翌日 <input type="radio"/> 当日		
策定日	2022/04/17 📅	対象日	2022/04/18 📅
策定/更新後	更新後 ▼	潮流方向	<input checked="" type="radio"/> 両方 <input type="radio"/> 順方向 <input type="radio"/> 逆方向
対象連系線	関西-中国（西） ▼		

■対象連系線区間に関西-中国間（東）、関西-中国間（西）を追加しダウンロード可能とします。

 ・・・改修箇所

情報ダウンロード

ク情報が更新されました。 2022年01月12日翌日空容量が更新され

連系線
エリア・広域ブロック情報

データ種別
-

空容量	<input checked="" type="radio"/> 長期 (2018~2029) <input type="radio"/> 年間 (2017~2021) <input type="radio"/> 月間 (2016/04~2020/05) <input type="radio"/> 週間 (2016/06/04~2022/01/07) <input type="radio"/> 翌々日 (2016/09/01~2021/12/29) <input type="radio"/> 翌日 (2015/04/02~2022/01/13) <input type="radio"/> 当日 (2022/01/24) <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px; width: fit-content;">策定</div>
変更賦課金	<input type="radio"/> 計画変更賦課金 (2016/05/31~2018/08/17) <input type="radio"/> 通告変更賦課金 (2016/05/25~2016/07/03)
連系線潮流実績	<input type="radio"/> 連系線潮流実績 (2020/04/01~2022/01/24)
1時間前取引受付停止情報	<input type="radio"/> 1時間前取引受付停止情報 (2016/07/12~2022/01/13)

期間
-

期間

すべての期間をダウンロード

2021 年度

2022/01/24 ~ 2022/01/24

2022/01/24

2022 年 01 月

2022 年 01 月 ~ 2023 年 01 月

連系線
-

対象連系線区間

すべての対象連系線区間をダウンロード

<input type="checkbox"/> 北海道-本州間	<input type="checkbox"/> 東北-東京間	<input type="checkbox"/> 東京-中部間	<input type="checkbox"/> 中部-関西間
<input type="checkbox"/> 中部-北陸間	<input type="checkbox"/> 北陸-関西間	<input type="checkbox"/> 関西-中国間	<input type="checkbox"/> 関西-四国間
<input type="checkbox"/> 中国-九州間	<input type="checkbox"/> 中部・関西-北陸間	<input type="checkbox"/> 関西-中国間（東）	<input type="checkbox"/> 関西-中国間（西）

- 関中フェンスはループ系統であることから、ループ系統内でルート断事故(2回線事故)が発生した場合に備えて健全ルートへの回り込み潮流を踏まえた4パターンの潮流値を考慮することが必要な連系線であります。
- 上記の関中フェンスの特殊性を考慮し、翌日・当日断面の空容量については、現公表値の「関西-中国間」に加え、「関西-中国間(東)」及び「関西-中国間(西)」に細分化した情報を追加公表します。

関中フェンス潮流値送信に係る対応目的及びシステム対応 関西中国間連系線の潮流値送信対応 12

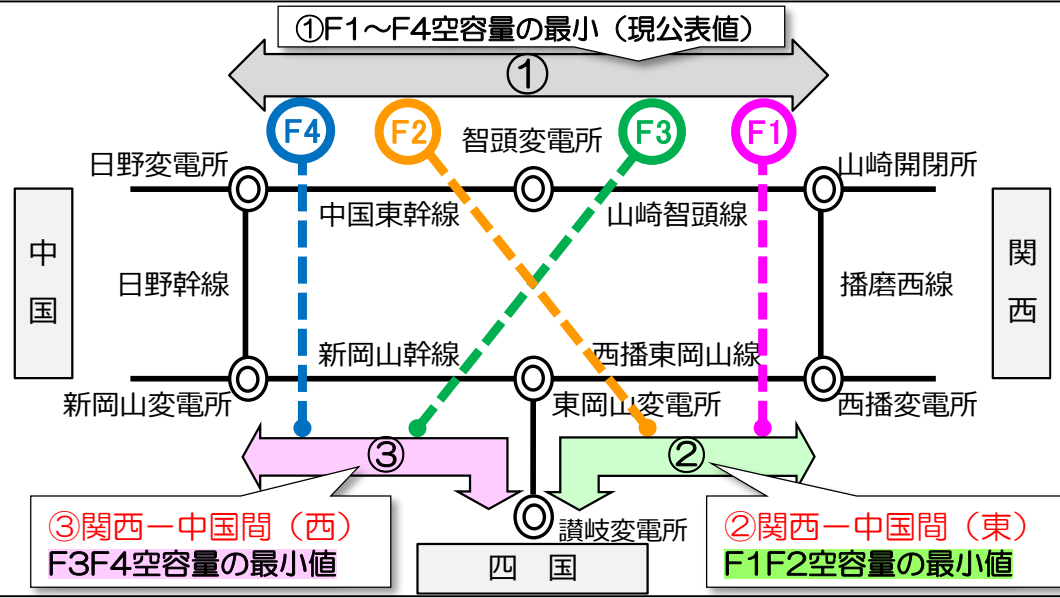
■ 関西中国間連系線の潮流値送信に係る対応目的としては、(1) 時間前市場約定後における30分周期での関西中国間連系線の4パターンの潮流値(以下、関中フェンス潮流値) ※下記参照)を中国電力ネットワークに連携し、(2)潮流別の空容量を系統情報サービスで系統利用者がタイムリーに閲覧できるようにすることである。

■ このため、関中フェンス潮流値演算機能、演算した結果を送信する機能を新規開発する他、実際の潮流の流れに沿った空容量を公表するために既存の系統情報サービスの機能を拡張する。

主な対応項目	対応目的	システム対応
(1) 30分周期での4つの関中フェンス潮流値のデータ連携	・ 関西中国間連系線における関中フェンス潮流値を考慮した空容量以内での調整量の演算を中国電力ネットワークが行うため、広域機関システム側で30周期でその諸元となる時間前市場約定後における関中フェンス潮流値を演算し、中国電力ネットワークに送信することを目的とする。	・ 関中フェンス潮流値演算機能、演算した結果を中国電力ネットワークに送信する機能を新規開発する。
(2) 関中フェンス潮流別の空容量の公表	・ 関西中国間連系線の空容量の公表を関中フェンス潮流値の最小空容量だけでなく、実際の潮流の流れに沿った空容量を系統利用者がタイムリーに閲覧できるようにすることを目的とする。	・ 系統利用者に対して、①関西-中国間、②関西-中国間(東側)、③関西-中国間(西側)の3つの空容量(左下図を参照)を公表することができるように、既存の系統情報サービスの機能を拡張する。

※ 関西中国間連系線(西播東岡山線・山崎智頭線で構成)は、ループ系統内でルート断事故(2回線事故)が発生した場合に備えて、健全ルートへの回り込み潮流の考慮が必要な連系線である。この健全ルートへの回り込み潮流を考慮した潮流値を以下のF1~F4に示される4つの「関中フェンス潮流値」と呼ぶ。

- F1. 西播東岡山線潮流と山崎智頭線潮流の合計
- F2. 西播東岡山線潮流と中国東幹線潮流の合計
- F3. 新岡山幹線潮流と山崎智頭線潮流の合計
- F4. 新岡山幹線潮流と中国東幹線潮流の合計



<算定方法> ・フェンス1~4を次のように定義し、それぞれ2線の計画潮流値の合計を求める。

- (F1) フェンス1: 山崎智頭線+西播東岡山線
- (F2) フェンス2: 中国東幹線+西播東岡山線
- (F3) フェンス3: 山崎智頭線+新岡山幹線
- (F4) フェンス4: 中国東幹線+新岡山幹線

・フェンス1~4に対し、次の組み合わせで空容量を比較することで、図に示す①~③の空容量を求める。

- ①: フェンス1~4の空容量の最小値…現公表値
- ②: フェンス1、2の空容量の最小値…関西-中国間(東)として追加
- ③: フェンス3、4の空容量の最小値…関西-中国間(西)として追加

・①~③の順方向・逆方向をそれぞれ公表する。

出所) 第57回調整力及び需給バランス評価等に関する委員会(2021.2.15)資料6
https://www.occto.or.jp/iinkai/chouseiryoku/2020/chousei_jukyuu_57_haifu.html